

実務経験従事証明書

(高圧室内作業主任者免許、ガス溶接作業主任者免許、発破技士免許、林業架線作業主任者免許用)

1 証明を受けようとする者			
フリガナ		住 所	〒 ()
氏 名			
生年月日	年 月 日生		電話 ()
2 証明する事項			
【高圧室内作業主任者免許関係】		【ガス溶接作業主任者免許関係】	
<input type="checkbox"/>	高圧室内業務に2年以上従事した経験	<input type="checkbox"/>	ガス溶接技能講習を修了後、ガス溶接等の業務に3年以上従事した経験
【発破技士免許関係】		<input type="checkbox"/>	学校教育法による大学又は高等専門学校において、工学又は化学に関する学科を専攻して卒業後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
<input type="checkbox"/>	発破の補助作業の業務に6か月以上従事した経験	<input type="checkbox"/>	普通職業訓練(金属加工系溶接科)、養成訓練(溶接科)を修了後、2年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
【林業架線作業主任者免許関係】		<input type="checkbox"/>	鉄工、建築板金、工場板金又は配管の1級又は2級の技能検定に合格後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
<input type="checkbox"/>	林業架線作業の業務に3年以上従事した経験	<input type="checkbox"/>	旧保安技術職員の規則による溶接係員試験に合格後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
		<input type="checkbox"/>	専修訓練課程の普通職業訓練、専修訓練課程の養成訓練(溶接科)を修了後、3年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
		<input type="checkbox"/>	長期課程の指導員訓練を修了後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
		<input type="checkbox"/>	防衛大学校を卒業後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
上記の業務に従事した期間			
年 月 日 から 年 月 日 まで			
年 月 日 から 年 月 日 まで (必要年数を下回っていないか十分ご注意ください。)			
3 事業者による証明			
上記1の者は上記2の経験を有することについて相違ないことを証明します。			
年 月 日			
事業場所在地			
事業場名称			
電話 ()			
事業者職名・氏名			
職印			

備考

1 事業者職名・氏名の箇所の「職印」は、社長・支店長等の職を表す印(または社印と個人印の両方)を押印してください。

なお、記名押印することに代えて社長・支店長等の署名(職名と氏名)でも差し支えありません。

2 訂正した箇所には、社長・支店長等の職印(または社印と個人印の両方)を押印してください。

3 事業場の倒産等により事業者による証明が不可能である場合には、実務に従事していた事業場(以下、「元の事業場」という。)の同僚であった者(以下、「証明者」という。)による証明をもって事業者証明に代えることができます。ただしこの場合にあつては、証明者の数は原則2名とし、様式中「事業場所在地」は「元の事業場所在地」、「事業場名称」は「元の事業場名称」、「事業者職名・氏名」は「証明者の現住所、連絡先(勤務先)電話番号、証明者署名もしくは記名押印」と読み替え、それぞれの証明者について本人確認証明書の添付が必要です。

記載例

実務経験従事証明書

(高圧室内作業主任者免許、ガス溶接作業主任者免許、発破技士免許、林業架線作業主任者免許用)

1 証明を受けようとする者			
フリガナ	ヤマダ タロウ	住 所	〒(2 9 0 - 0 0 1 1)
氏 名	山田 太郎		千葉県 市原市 能満 番地
生年月日	昭和 4 5 年 1 0 月 3 日生		五井コーポ B 2 3
			電話 0 4 3 6 (7 5)
2 証明する事項			
【高圧室内作業主任者免許関係】		【ガス溶接作業主任者免許関係】	
高圧室内業務に 2 年以上従事した経験		ガス溶接技能講習を修了後、ガス溶接等の業務に 3 年以上従事した経験	
【発破技士免許関係】		学校教育法による大学又は高等専門学校において、工学又は化学に関する学科を専攻して卒業後、1 年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
発破の補助作業の業務に 6 か月以上従事した経験		普通職業訓練(金属加工系溶接科)、養成訓練(溶接科) を修了後、2 年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
【林業架線作業主任者免許関係】		鉄工、建築板金、工場板金又は配管の 1 級又は 2 級の技能検定に合格後、1 年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
林業架線作業の業務に 3 年以上従事した経験		旧保安技術職員の規則による溶接係員試験に合格後、1 年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
上記の業務に従事した期間		専修訓練課程の普通職業訓練、専修訓練課程の養成訓練(溶接科) を修了後、3 年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
平成 2 0 年 4 月 1 日 から		長期課程の指導員訓練を修了後、1 年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
5 年 5 か月		防衛大学校を卒業後、1 年以上ガス溶接等の業務に従事した経験	
		平成 2 5 年 8 月 3 1 日 まで	
(必要年数を下回っていないか十分ご注意ください。)			
3 事業者による証明			
上記 1 の者は上記 2 の経験を有することについて相違ないことを証明します。			
令和元年 8 月 1 日			
事業場所在地	県 市 町		
事業場名称	(株)安全衛生 労災防止事業所		
事業者職名・氏名	所長 実務 太郎		

備考

- 事業者職名・氏名の箇所の「職印」は、社長・支店長等の職印を押ししてください。
 なお、記名押印することに代えて社長・支店長等の署名(職印) や自筆署名の (社印) (個人印) を押ししてください。
 (社印) (個人印) や自筆署名の 所長 実務 太郎 でも可
- 訂正した箇所には、社長・支店長等の職印(または社印と個人印) を押ししてください。
- 事業場の倒産等により事業者による証明が不可能である場合には、実務に従事していた事業場(以下、「元の事業場」という。) の同僚であった者(以下、「証明者」という。) による証明をもって事業者証明に代えることができます。ただしこの場合にあっては、証明者の数は原則 2 名とし、様式中「事業場所在地」は「元の事業場所在地」、「事業場名称」は「元の事業場名称」、「事業者職名・氏名」は「証明者の現住所、連絡先(勤務先) 電話番号、証明者署名もしくは記